

2013年
12月



将来のドライバーたち！（カンボジア孤児院）

特定非営利活動法人 礎の石孤児院理事長

北野 直人

皆様の御支援、サポート、ありがとうございます。先月でも触れました、ザンビア孤児院のテレビ放映のお話ですが、すでに収録は終わっており、近日中の放映とのことなので、ぜひ、多くの方に観ていただき、御理解頂ければと願っております。この後、カンボジア孤児院にも同番組から取材のお話がありました。カンボジアは、子供たちの撮影に関し日本と違う難しさがありますが、なんらかの形で多くの方々に御紹介できる機会になればと思っております。皆様にもお願いしている最中ですが、孤児院の運営に関し、このところ経費が不足しております。私ども孤児院の働きを一人でも多くの方々に知っていただき、一人でも多くの方がサポーターとしてこの働きに御参加していただければと、本当に願ってやみません。お話は変わりますが、先日フィリピンを襲った超大型台風30号ですが、フィリピン孤児院の被害は無かったとの報告がありました。しかし、その甚大な被害とともに、子供たちの被害も大きく、心を痛めます。さらに、この働きが重要になってきていることを痛感せずにはいられません。どうかこれからも、皆様の御支援・サポート、よろしくお願い致します。

カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チョムリアプスワ！（こんにちは！）『礎の石孤児院』の働きのための皆様からのご支援とご協力を、心から感謝申し上げます。9月月末近くに行なわれた高校受験の合格発表は10月中旬過ぎに行なわれて、4人全員の合格がわかりました。ご支援して下さっている皆様に、喜びのご報告が出来る事を、本人達と共に大変嬉しく思っています。高校生ともなりますと、卒業後の進路などに関してより具体的な準備が必要となってきます。就職と共に進学を希望している子ども達もいるようですので、皆様のご支援をさらに頂ければ幸いです。どうぞ、よろしくお願い致します。カンボジアの経済発展と共に、現地スタッフを雇用する際にも給与面で大幅なアップをしなければ人員確保が難しい状況になっています。これからの孤児達の成長と自立までの支援、さらに次の孤児達を受取って行く体制としての人材確保の為に、毎月の運営費の増加をお願い出来ればと思っています。どうぞ、ご支援をよろしくお願い致します。



顔がピシッと決まっている子どもたち！

フィリピン孤児院レポート

エディー・エミア

皆様のご支援を心から感謝いたします。レイテ島タクロバンの人々へ救助とご支援の手を差し伸べて下さった多くの皆様へお礼を申し上げます。特に日本の皆様へ、この場をお借りして感謝をお伝えしたいと思います。私たちの親類の中にも今回の台風の被害にあった人々がいます。全てが守られるようにと願っています。台風が襲った日、ここダバオでも政府が、生徒の安全を第一にとのことで、休校



集会にて元気にゴスペルを歌う子どもたち！

となりました。近日中に、学校主導で募金活動を行います。さらにダバオで行われる医療ボランティアに、アシスタントとして孤児院を手伝ってくれているジョシュアとサラ・ジェインと一緒に参加します。社会奉仕をすることの大切さを体験してほしいと思っています。さらに礎の石フィリピン孤児院の子どもたちへご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

ザンビア孤児院レポート

シオン桜子ムタレ

ムリ ボワンジ（こんにちは）皆様のご支援に、ザンビア孤児院一同、心から感謝申し上げます。

先月10月下旬より、日本に一時帰国しています。三番目の子の出産のために、長男、次男と共にある期間、滞在させていただくことになりました。

9年間のザンビアでの生活の後、十分な充電をして、また元気に帰って行こうと思っています。孤児院の働きは、引き続きザンビアに残った夫と連携していきます。



桜子スタッフのお子さんたち！

さて、8年生に進学するための試験を受けた、デビット、スティブン、カレブとアリス。試験はそれ程難しくなかったと本人たちは言っていますが1月に発表される結果まで待たなければなりません。

孤児院の学校は7年生までしかありませんので、今後の進路、進学先を調査しています。寄宿制学校入学も視野に入れておりますので、さらに今後のご支援をどうぞよろしくお願い致します。

ブラジル孤児院レポート

松本 弘子

皆様のご支援とご協力をいつもありがとうございます。ブラジルでは本格的な夏日を迎えています。今月は新しい場所で新しい生徒さんと日本語教室を始めることになりました。先日、知り合いの、カフェのオーナーさんにカフェ内で、日本語を教えてもよいか、伺ったところ快諾してくだ



生徒さんと松本スタッフ！

さり、そばで話しを聞いていたオーナーの息子さんが「いくらですか？」と聞かれ、私が「無料です」と答えると、さっそく始めることになりました。最初はひらがなの表を覚えてもらい、歌から始めて楽しくやっています。さらに多くの方々と出会いが開かれますように！

ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を！

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もおり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。

また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。

私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

支援金送付先

【郵便振替】

(口座番号) 00130-5-24249

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

【銀行振込口座】 みずほ銀行 五反田支店

(口座番号) 普通 2069305

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

児童養護施設（孤児院）設立支援のため

【銀行振込口座】 みずほ銀行 五反田支店

(口座番号) 普通 2915961

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

日本での孤児院設立及び支援のため

【郵便振替口座】

(口座番号) 00120-5-417839

(加入者名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

日本での孤児院設立及び支援のため

「礎の石」パートナー募集中

私たち NPO 法人「礎の石」孤児院では、毎月10千円をもって孤児たちを支えてくださる「礎の石」パートナーを募集しております。

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所、Eメールアドレスまでお送りください。

特定非営利活動法人 礎の石孤児院東京事務局

〒141-0031

東京都品川区西五反田1-14-1 クレイズヒル岩崎201

電話：03-5740-8814 FAX：03-5740-8817

E-mail：ishizue@athena.ocn.ne.jp

<http://www.cornerstone.or.jp/>